

平成 23 年度 広島市立安北小学校の経営について

加藤 繁

1 校訓

やさしい子……………相手のことを考え、思いやりをもって接することのできる子ども
すなおな子……………物事をまっすぐ見つめ、人の意見に耳を傾け、善悪を判断し行動
できる子ども
きまり正しい子……………基本的生活習慣を身につけ、自主的・自律的に生活できる子ども
たくましい子ども……………粘り強く物事に取り組み、最後までやり遂げる心身ともにたくま
しい子ども

2 学校教育目標

「進んで活動し、心豊かで、たくましく生きる子どもの育成」

3 教職員の心構え

「協 働」 「共 感」 「共 育」
やってみよう、すすんで！ きっとできる、たのしく！！

4 学校経営の基本

- (1) 三位一体の教育
- (2) 発達段階に即した教育
- (3) 地域に根ざした教育
- (4) 学校教育は楽校共育

5 学校経営の方針

- (1) 互いに認め合い励まし合って主体的に活動する児童の育成に努める。
 - ・ 児童が探究心旺盛で、進んで考え、進んで実践できる「生きる力」の育成を図る。
 - ・ 児童の個性を生かし、個に応じた指導を通して、確かな学力の定着を図る。(知育)
 - ・ 豊かな心を育み、社会生活を送る上で大切な規範意識の育成を図る。(徳育)
 - ・ 運動に親しむ習慣や意欲を育むとともに、健康の保持増進のために必要な知識を理解し、運動の生活化を図る。(体育)
 - ・ 創意工夫を生かし、体験活動を重視した学習の積極的な展開を図る。
 - ・ 特別支援教育の視点を生かした教育活動の構築を図る。
- (2) 教職員としての使命を自覚し、積極的な研修を推進する。
 - ・ 自ら進んで研修に励み、その成果を教職員全体に広める取組を進める。
 - ・ 研修内容を積極的に職務に生かし、児童に返す教育活動を展開する。
 - ・ 進んで学級を開き、指導方法の工夫改善に努め、協力する教職員集団になるよう努める。

- (3) **教職員相互の和と協働**を基調とした明るい学校体制の確立を図る。
- ・ 本校の組織と職責を生かす中で、人間的なふれあいの深化、相互信頼と協働体制の確立を図る。
 - ・ **服務規律の遵守**と市民から信頼される学校体制の確立に努める。
 - ・ 教育公務員としての自覚を持ち、教師の専門性、特長の伸長に努める。
- (4) 家庭・地域社会との連携を深め、**開かれた学校づくり**を推進する。
- ・ 保護者や地域に応えられる開かれた学校づくりを進める。
 - ・ **地域の持つ教育力の積極的な活用**と、本校の教育を**地域に返す取組**の充実を図る。
 - ・ 学校育成会議・協力者会議の外部評価や提言を学校教育に活かす取組を行う。
- (5) **教育環境の整備・充実**に努める。
- ・ 児童の安全・安心を保障できる**安全管理体制**・安全指導の充実を図る。
 - ・ 学校や教室の**清潔・整頓**に心がけ、日々の教育効果が期待できる環境づくりに努める。
 - ・ 施設・整備および予算の効果的な活用と運用を図る。